記者発表資料

平成２２年　９月２４日
仙台河川国道事務所

災害に備え、阿武隈川の堤防に対空標示の試み
～宮城県沖地震など災害時の堤防被災の早期発見のため～

今後、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震などの災害発生時において、被災した堤防箇所の早期発見を目的に、堤防上（舗装面）に河口からの距離をマーキングした対空標示を試験的に実施します。

なお、27日（月曜日）からマーキング作業を行い、後日、上空（ヘリコプター）よりマーキングの可否の検証を行った上で、事務所管内全体へ展開していきます。

※東北管内では初の試みとなります

国土交通省仙台河川国道事務所が管理する河川は、阿武隈川（宮城県内）、白石川、名取川、広瀬川、笊川の５河川、管理総延長は 73.5km となっております。そのうち、阿武隈川については 53.6km を管理しております。

■対空標示の概要

○試験場所：阿武隈川右岸 29.0km ～ 32.0km の 3km 区間
（角田市枝野地内）

○マーキング文字の大きさ：2m･3m･4m･5m の４パターン
（色は白が４箇所、黄が１箇所）

○マーキング横断線の太さ：50cm と 100cm の２パターン
（色は白と黄）

＜添付資料＞位置図と現地マーキングイメージ

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

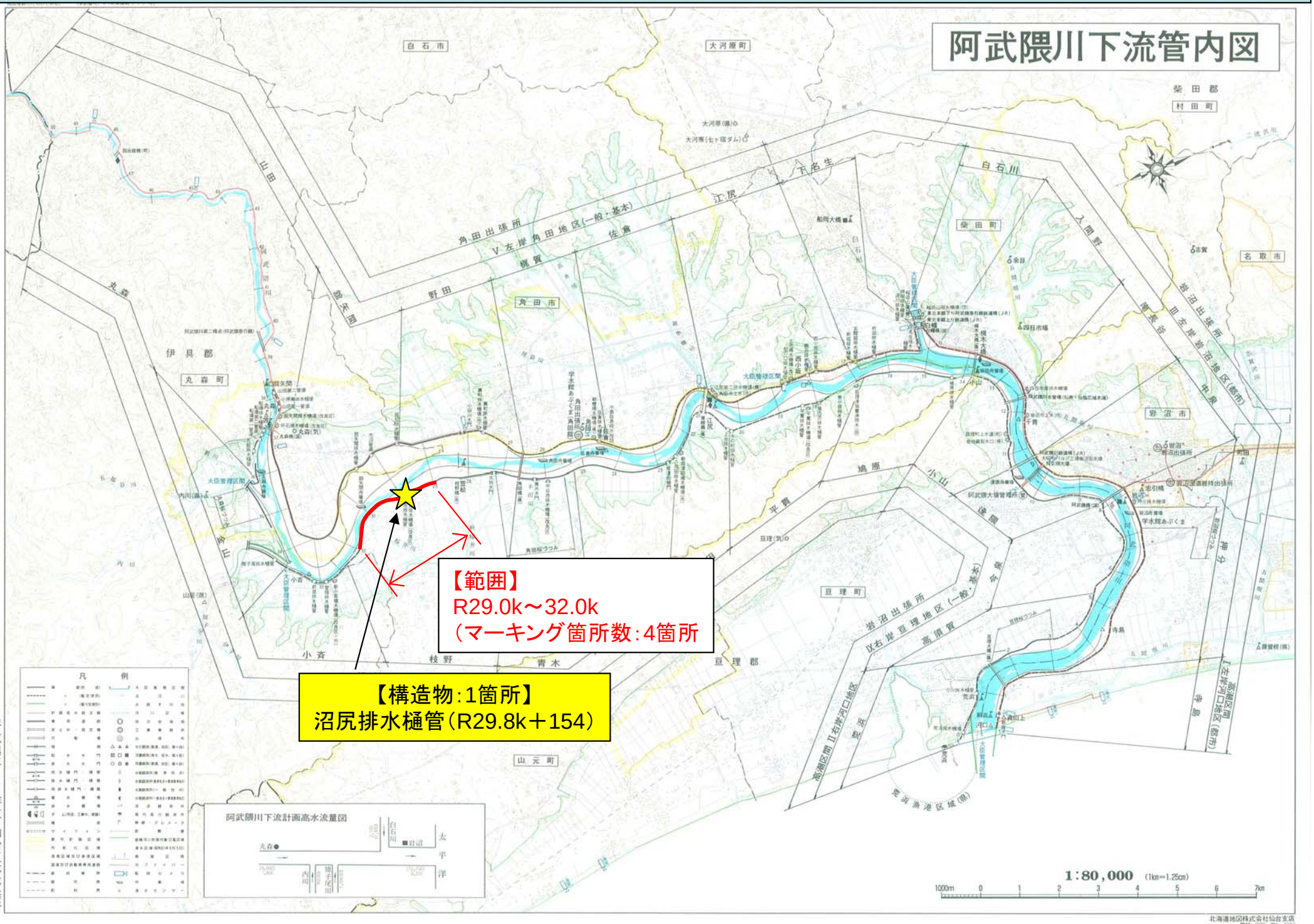
問い合わせ先

国土交通省　仙台河川国道事務所
仙台市太白区郡山５丁目６－６

河川管理課長　畑山（ハタヤマ）　作栄（サクエイ）　Tel（022）-248-4131

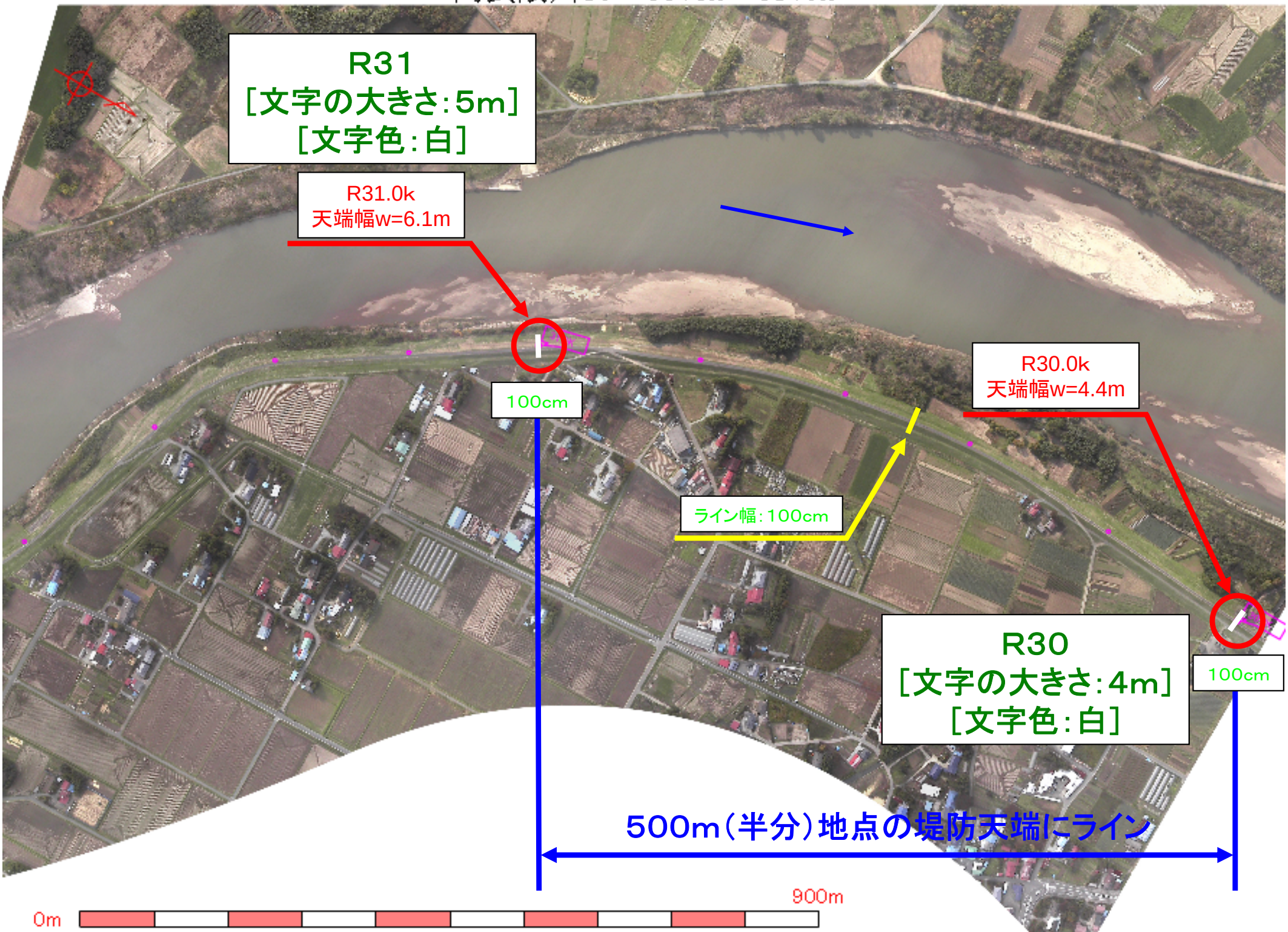
角田出張所長　山中（ヤマナカ）　勇一（ユウイチ）　Tel（0224）-63-2315

距離標マーキング位置図



阿武隈川17　28.6K～30.0K




阿武隈川18　30.0K～31.8K
R31
［文字の大きさ：5m］
［文字色：白］
R31.0k
天端幅w=6.1m
100cm
R30.0k
天端幅w=4.4m
ライン幅：100cm
R30
［文字の大きさ：4m］
［文字色：白］
100cm
500m（半分）地点の堤防天端にライン
0m
900m

阿武隈川19　31.4K～34.2K

